

事業概要【多様な主体の参画による二拠点居住の魅力創出事業】

申請者	山形県高畠町						初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	20,600千円(7,260千円)
経費の類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	地方への人の流れ分野
目的(効果)	<ul style="list-style-type: none"> 今後のまちづくりの中核を担うことのできる都市圏在住の20歳~40歳台をメインターゲットとし、地方でも多様な働き方があることを知り、「自分らしく」暮らすことのできる生活イメージを具体化することを可能となる二拠点居住事業を実施し、当町が若い世代に選ばれる地方の代表となることが当該事業の目的である。 							
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○町内外における二拠点居住事業協力事業者の拡大に向けた実証経費(委託料 4,500千円) ・町内事業者との新規連携による事業実施体制の構築経費(人件費、消耗品費等) ・幼稚園や小学校、中学校等への体験入学制度の確立と事業実施経費(子育て世帯向けワークーション等に参加しているリモートワーカー等への周知経費(人件費)) ・二拠点居住を検討する家族の副業チャレンジ希望について、具体的な情報を得るために調査、及び事業実施経費(人件費、印刷製本費、消耗品費等) ○行政が「ハブ」となり、町民・民間企業・大学機関が活躍できる場の創出における実証経費(委託料 1,440千円) ・町内NPO法人等との新規連携による大学生・大学院生との連携事業経費(県外におけるプロモーション経費(人件費、印刷製本費、消耗品費等)) ○二拠点居住を「やってみる」場(宿泊拠点)の整備(補助金 1,320千円) ・二拠点居住体験施設として、地域コミュニティ活動等にて使用されている施設の改修を行う団体に対する補助。 							
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①地域のU.I.Jターン数(+20人) ②町内民間事業者や地域住民が主体となり、新たに開始された関係人口創出・二拠点居住事業による来町者(+65人) ③二拠点居住事業における連携大学数(+10大学) ④二拠点居住事業における連携民間企業数(+15社) ⑤二拠点居住事業で来町した人のうち、移住コーディネーターや民間事業者がサポートした人の数(+25人) 						関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証) 調整中